

秋季高校野球

県大会

会津北嶺投打かみ合う



【修明一会津北嶺】7回1失点の好投を見せた会津北嶺の先発渡辺=あいづ球場

会津北嶺 6-1 修明  
7回1失点と好投した会津北嶺の先発渡辺新(2年)は「まずは1勝できたことがうれしい。仲間が自分の投球を守ってくれた」と感謝の言葉を口にした。

初回に先制を許したものの、その後は持ち味の直球と変化球を織り交ぜながら、スコアボードに0を並べ続けた。「焦る気持ちはあったが、仲間が堅く守ってくれたので落ち着いて投げることができた」と振り返る。

修明 序盤リード  
先発した修明のエース八巻誠矢(2年)は「中盤に粘ることができなかった。冬のトレーニングで体力をつけたい。」

返った。  
新チームでエース番号を背負った渡辺だったが、2年生引退後のプレッシャーなどが影響し思うような球ができなくなった。コーチ陣と相談し、今大会から背番号7で臨んでいる。  
「今大会まで本当に自信がなかったが、(試合を通じて)直球やスライダーは少しずつ良くなっている。勝利を自信に変えて、さらなる進化を遂げるつもりだ。」

会津北嶺	打	安	点
⑧	3	0	0
④	5	0	0
⑥	4	0	0
①	5	0	0
⑦	5	0	0
①	0	0	0
⑦	3	2	0
⑨	3	0	0
⑤	3	0	0
②	3	0	0
③	6	1	2

修明	打	安	点
⑥	4	0	0
⑤	3	0	0
①	3	0	0
⑦	4	0	0
②	4	0	0
⑨	4	0	0
④	1	0	0
⑨	1	0	0
④	1	0	0
⑤	3	1	6

会津北嶺	14	0	5
修明	0	併	0
2	3	失	3
振	3	安	5
4	1	打	25
投	1	8	8
渡	回	7	2
磯	7	2	9
八	巻	9	47